

第7回 令和6年能登半島地震 道路復旧技術検討委員会

1. 国道249号 大規模崩落5箇所を進捗状況について	1
(1) 中屋トンネル工区	3
(2) 千枚田工区	4
(3) 大川浜工区	7
(4) 逢坂トンネル工区	9
(5) 大谷トンネル・ループ・橋工区	11
2. 国道249号 被災橋梁の復旧方法について	14

令和8年3月17日
国土交通省 北陸地方整備局

これまでの委員会開催状況

■ 前回（第6回）の議事概要

- 国道249号大規模崩落5箇所の本復旧検討方針について、現道復旧案、海側ルート案、山側ルート案をそれぞれ確認した。
- 逢坂トンネル工区と大谷トンネル工区の応急復旧方針について確認した。
- 能登大橋及び七海1・2・3号橋の本復旧方針について、Ⅱ期線用地を活用した復旧案を確認した。
- 能越自動車道、のと里山海道の復旧の進め方について報告した。



■ 今回（第7回）の報告内容

- 国道249号大規模崩落5箇所の本復旧について、本復旧の概要や応急復旧、工事状況についてご報告いたします。
- 国道249号 被災橋梁の復旧方法についてご報告いたします。

1. 国道249号 大規模崩落5箇所・被災橋梁の進捗状況について

各工区的设计・工事見通し

■ 応急復旧の状況

- 大谷トンネル工区以外の工区では、応急復旧道路が完成し、一般交通を開放済み
- 大谷トンネル工区では、プロテクター保護により、既存トンネルを活用した冬期交通を確保

■ 本復旧の状況

- 各工区とも、令和11年春迄の供用開始に向け、詳細設計・工事を計画中

工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
中屋トンネル工区	応急復旧工事 トンネル補修、仮橋	本復旧工事 トンネル工事、橋梁、道路土工				
千枚田工区	応急復旧工事 道路土工	本復旧工事 地すべり対策工(アンカー、横ボーリング、法面保護等)、道路土工				
大川浜工区	応急復旧工事 道路土工	本復旧工事 地すべり対策工(頭部排土、吹付、地下水排除等)、道路土工				
逢坂トンネル工区	応急復旧工事 トンネル補修、道路土工	本復旧工事 トンネル工事、道路土工				
大谷トンネル・ ループ・橋工区	応急復旧工事	本復旧工事 地すべり対策工(アンカー、抑止杭、頭部排土等)、 トンネル補修、橋梁補修、道路土工				
被災橋梁	応急復旧工事	本復旧工事 橋梁架け替え、橋梁補修工事				

1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(1) 中屋トンネル工区

■これまでの取り組み

- 県道、市道による迂回路を活用し、令和6年12月25日(水) 13時 緊急車両等の1車線通行確保。
- 令和7年7月17日(木) に中屋トンネルと仮橋を活用した一般交通の2車線通行確保。
- 斜面对策工事や工事用道路を施工しており、今後トンネルや橋梁工事に着手していく。



令和6年12月25日(水)1車線通行確保



令和7年7月17日(木)2車線通行確保



斜面对策工事

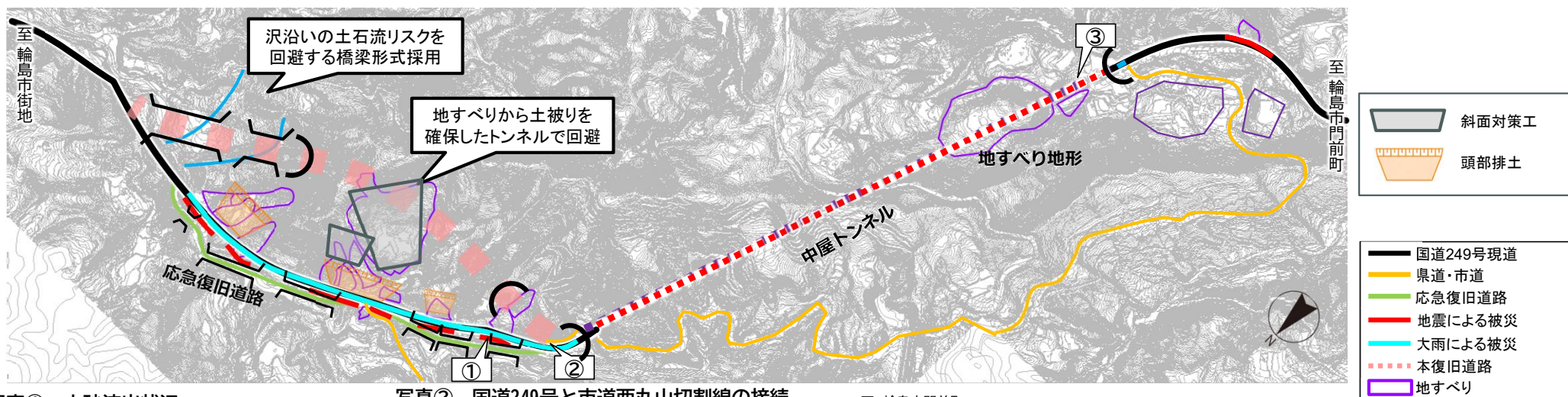


1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(1) 中屋トンネル工区

■ 本復旧の概要

- 新トンネルは、大規模地すべり斜面を回避しつつ、市道等のアクセス性を考慮した坑口位置を決定
- 新トンネル輪島市街地側は、沢沿いに土石流のリスクがあるため、橋梁形式を検討



写真① 土砂流出状況



写真② 国道249号と市道西丸山切割線の接続



写真③ 中屋トンネル坑内



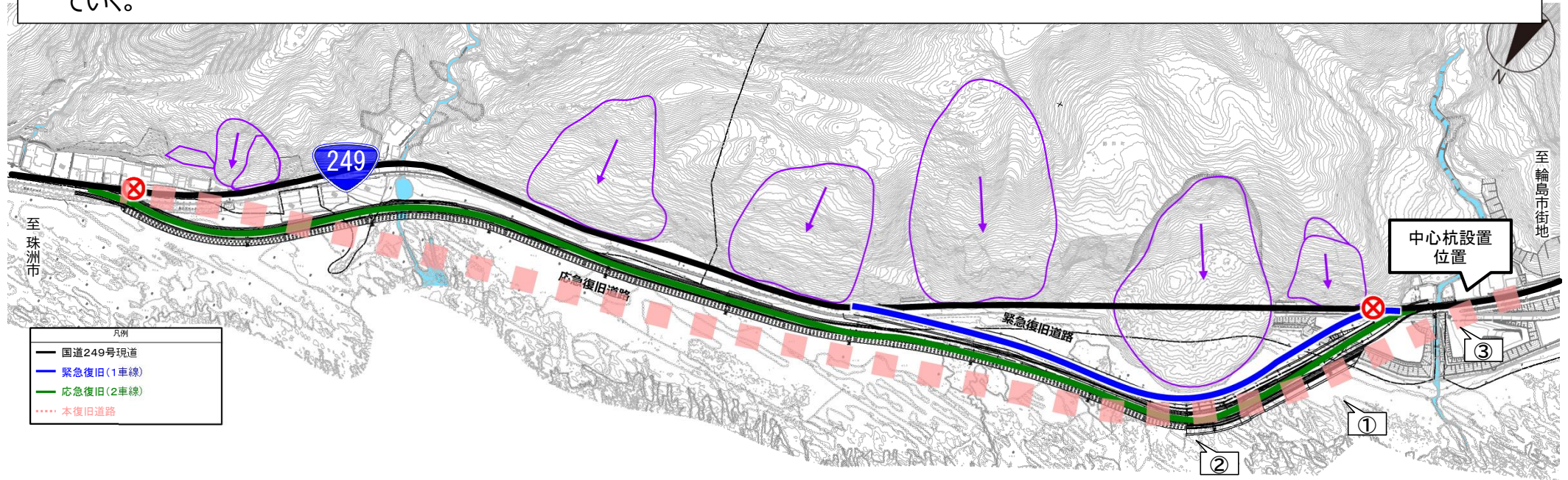
工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
中屋 トンネル工区	応急復旧工事 トンネル補修、仮橋	本復旧工事 トンネル工事、橋梁、道路土工				

1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(2) 千枚田工区

■これまでの取り組み

- 令和6年5月2日(木)に隆起した海岸部を活用した仮設道路で交通開放し緊急車両、地元車両のみ通行を確保。
- 令和6年12月20日(金)13時一般交通の2車線通行確保
- 令和7年11月12日(水)道路の中心杭を設置。今後、交通を確保しながら地すべり対策工や道路土工、海岸擁壁工を進めていく。



令和6年12月20日(金)2車線通行確保



令和7年11月12日道路の中心杭設置

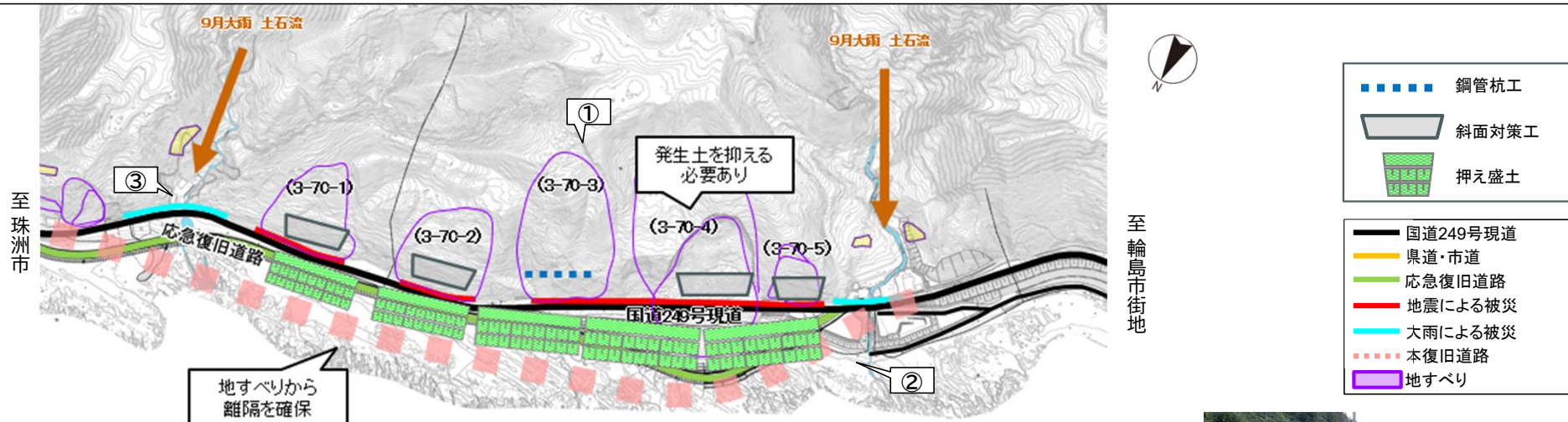


1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(2) 千枚田工区

■本復旧の概要

- 観測結果から地すべり斜面は一定程度安定していることから、道路平面線形・縦断線形を見直し、地すべり斜面からの離隔を確保
- 発生土を抑制しつつ、押え盛土と斜面对策工（アンカー工、横ボーリング、法面保護工など）を基本として対策工を実施
- 隆起海岸は継続して隆起の進行や沈降の動きがないかGNSS（全球測位衛星システム）で当面、観測を続ける



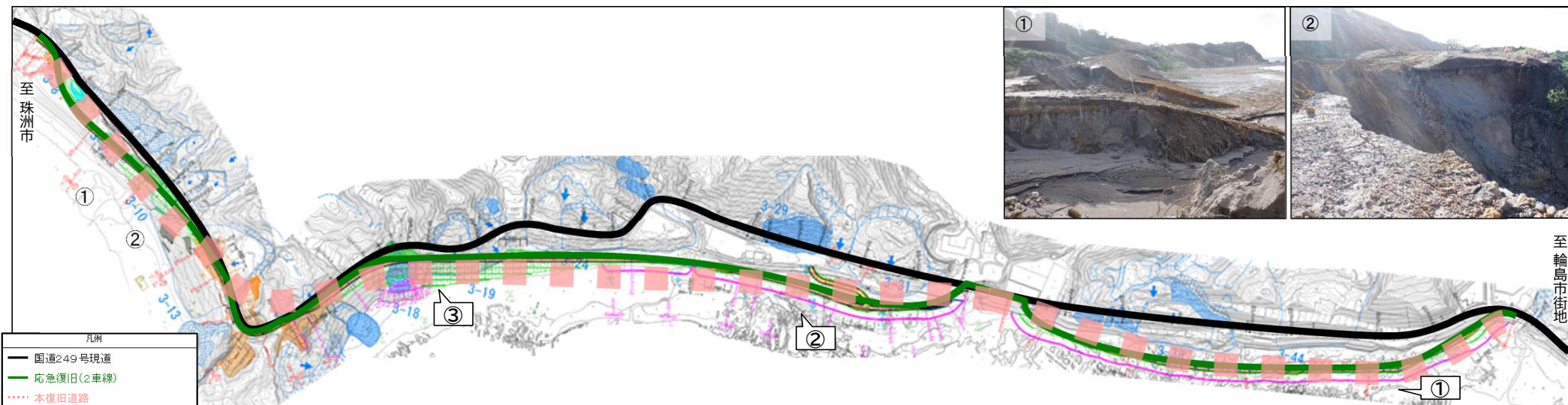
工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
千枚田工区	応急復旧工事 道路土工	本復旧工事 地すべり対策工(アンカー、横ボーリング、法面保護等)、道路土工				

1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(3) 大川浜工区

■これまでの取り組み

- 隆起海岸部活用し、令和6年12月5日（木）13時 緊急車両等の1車線通行確保。
- 幅員狭隘部を待避所により通行を確保し、令和7年4月25日（金）13時一般交通の1車線通行確保。
- 交通を確保しながら、地すべり対策工や道路土工を施工を進めていく。



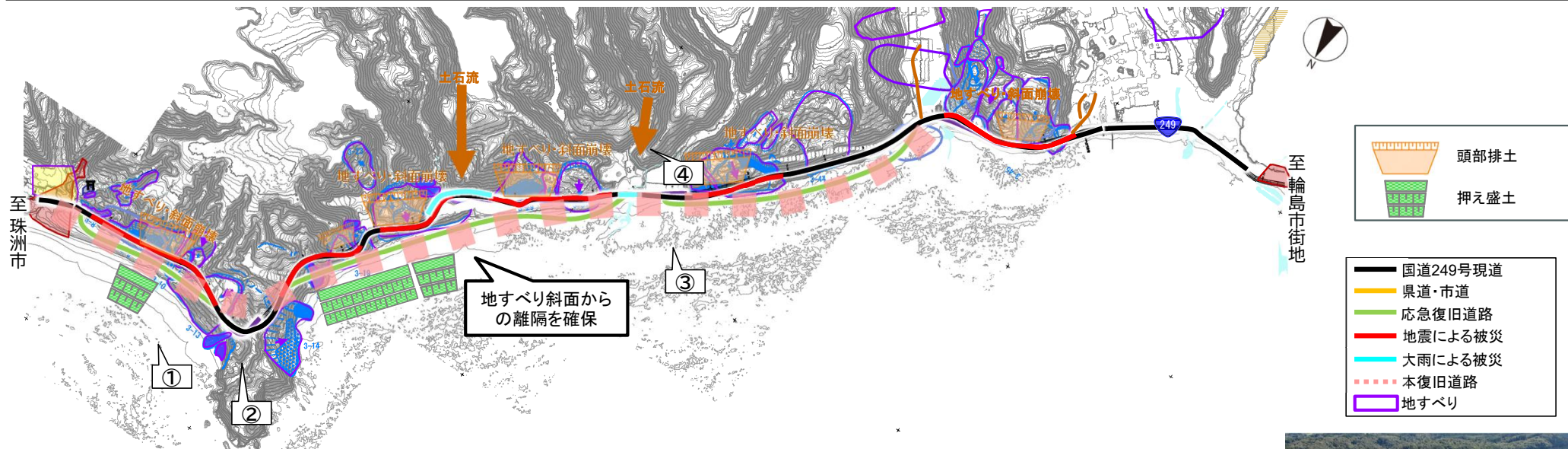
令和8年2月現場状況

無人化施工実施状況



■本復旧の概要

- 観測結果から地すべり斜面は一定程度安定していることから、道路平面線形・縦断線形を見直し、地すべり斜面からの離隔を確保
- 地すべり対策は、押え盛土と斜面对策工（頭部排土、吹付工、地下排水工など）を実施



写真① 地震による地すべり・斜面崩壊



写真② 地震による道路決壊を伴う地すべり



写真③ 応急復旧道路



写真④ 豪雨による土砂流出

工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
大川浜工区	応急復旧工事 道路土工	本復旧工事 地すべり対策工（頭部排土、吹付、地下水排除等）、道路土工				

1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(4) 逢坂トンネル工区

■これまでの取り組み

- 令和6年12月27日(金)13時 緊急車両等の1車線通行確保。
- 令和7年12月23日(火)13時一般車両の通行確保。(現トンネル区間は緊急復旧道路を活用)
- 逢坂トンネル坑口確保のため、頭部排土、トンネル補修、アンカー工等を実施し、トンネルを活用した一般交通の通行確保を目指す。

写真① 令和6年12月27日(金)1車線通行確保



写真②



令和7年12月23日(火)1車線通行確保

写真③



写真④

斜面对策工事(輪島側坑口)

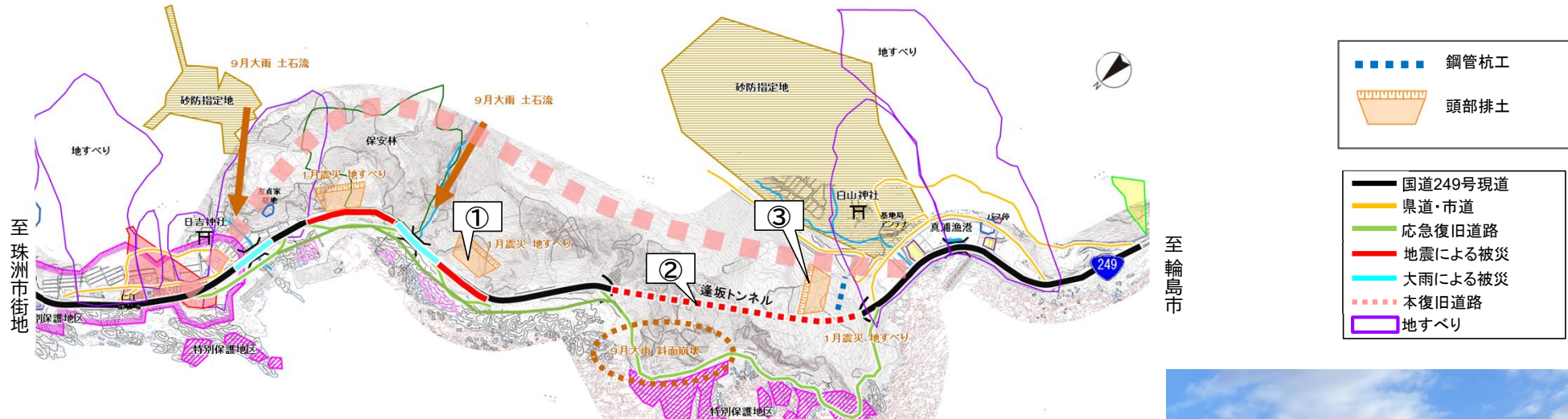


1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(4) 逢坂トンネル工区

■ 本復旧の概要

- 地震及び9月大雨で変動した地すべり斜面を避けたトンネル構造を採用
- 輪島側坑口に脆弱な地層が新たに判明したことから、調査設計を進めつつ早期の着手完成を目指す。



写真①: 地すべり頭部排土



写真②: 既設トンネル補修



写真③: 頭部排土+アンカー工

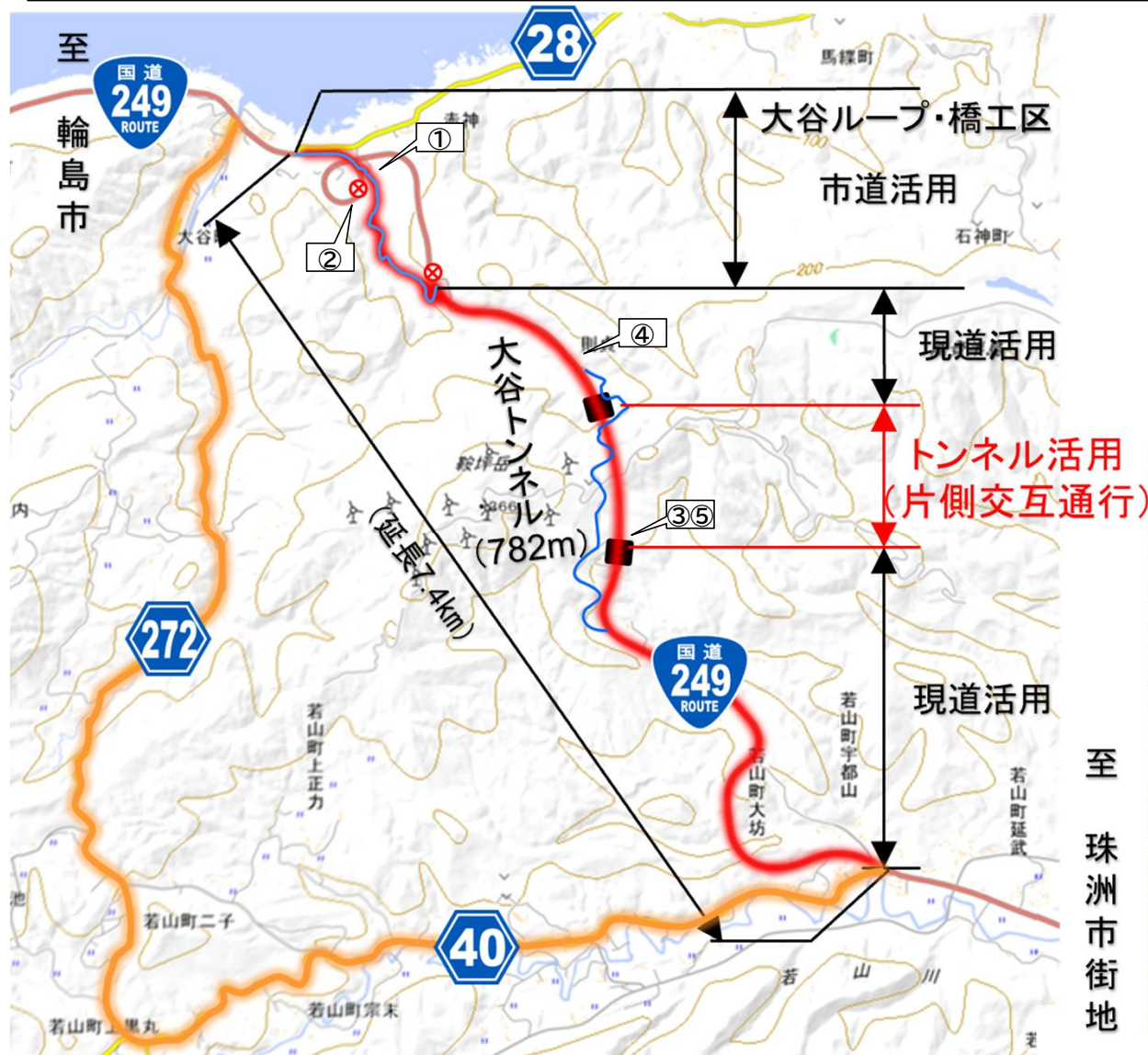
工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
逢坂トンネル工区	応急復旧工事 トンネル補修、道路土工			本復旧工事 トンネル工事、道路土工		

1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(5) 大谷トンネル・ループ・橋工区

■これまでの取り組み

- 県道・市道を活用した交通確保を実施。
- 大谷トンネルに影響を及ぼした地すべり対策として、頭部排土、押え盛土を実施。
- 令和7年12月19日(金)13時大谷トンネル内にプロテクター設置、一部市道を活用し、緊急車両・地元車両の通行確保。



豪雨後被災状況(R6. 9)

覆工Co、支保工の被災調査状況

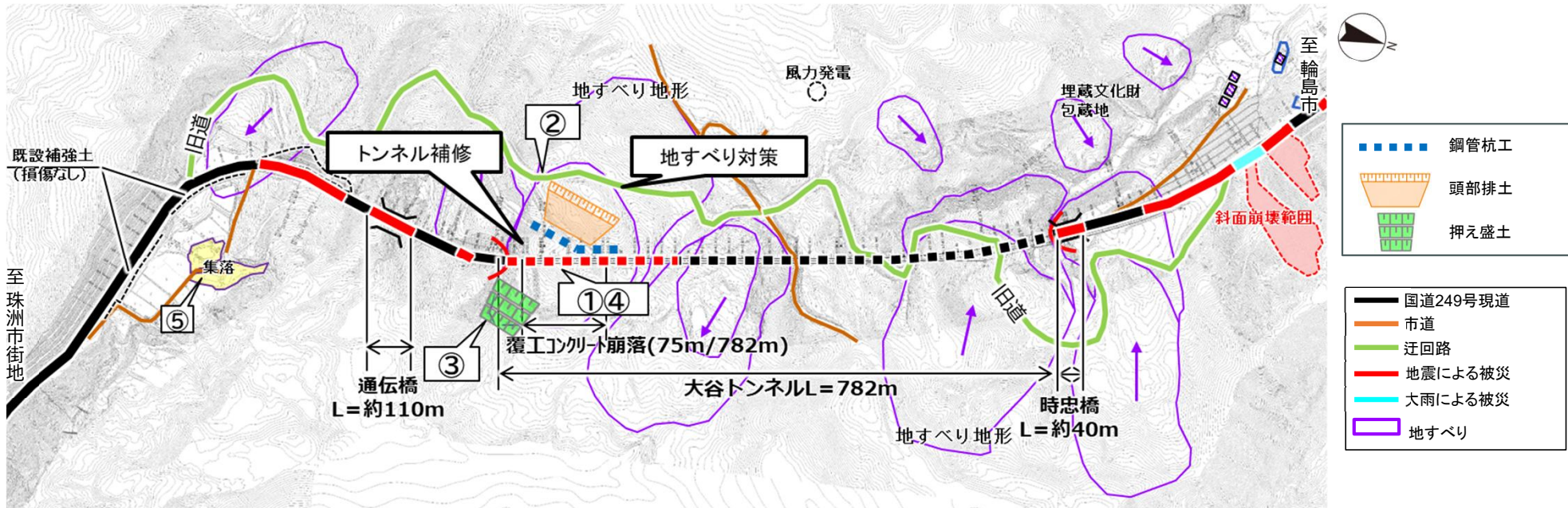


1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(5) 大谷トンネル・ループ・橋工区

■本復旧の概要

- 大谷トンネルは、頭部排土と押え盛土、抑止杭でトンネル被災の要因となった地すべりの安定性を確保
- その後、大谷トンネル延長782mのうち75mで縫い返しや地山補強などトンネル補修工を実施予定



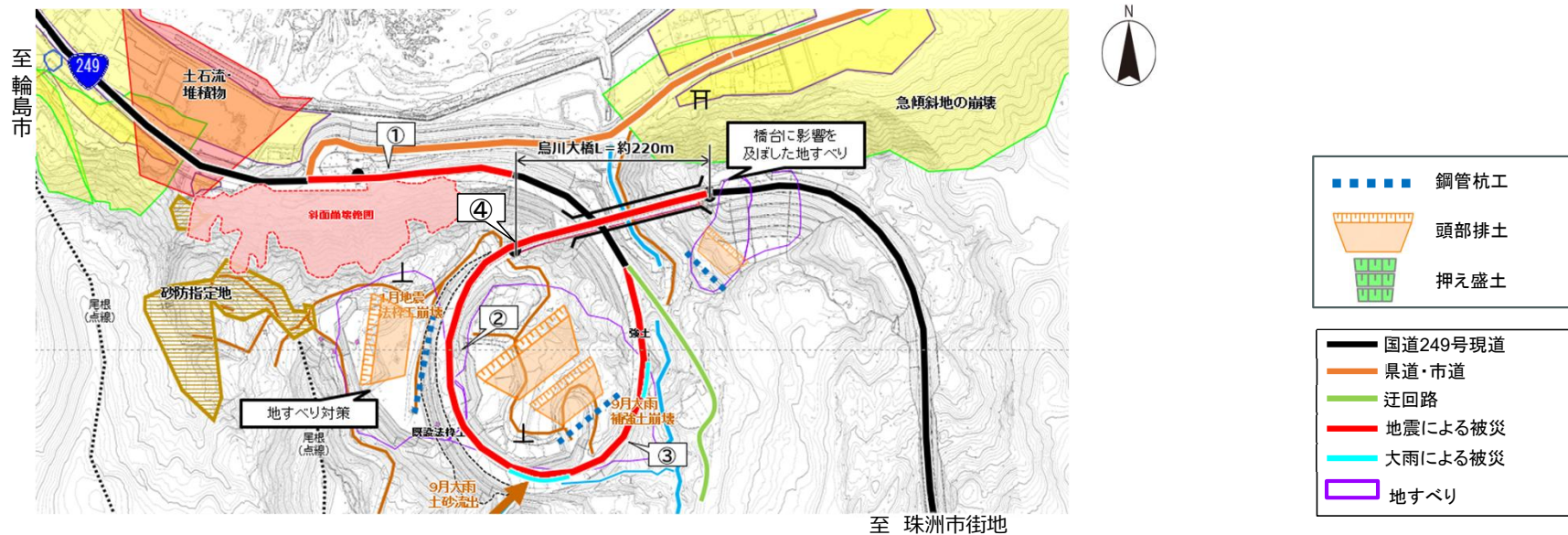
工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
大谷トンネル工区	応急復旧工事		本復旧工事 地すべり対策工(頭部排土、押え盛土、鋼管杭)、 トンネル補修			

1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(5) 大谷トンネル・ループ・橋工区

■ 本復旧の概要

- 大谷ループ部は、新たに明確となった地すべり面の設計に基づき、頭部排土と抑止杭により地すべり地形全体の安定性を確保
- 烏川大橋は、上部工・下部工の補修補強により安全性を確保。橋台背面の構造改良および鋼管杭により地すべりの安定性を確保



至 珠州市街地



写真①: 斜面对策工事



写真②: 工事用道路



写真③: 工事用道路



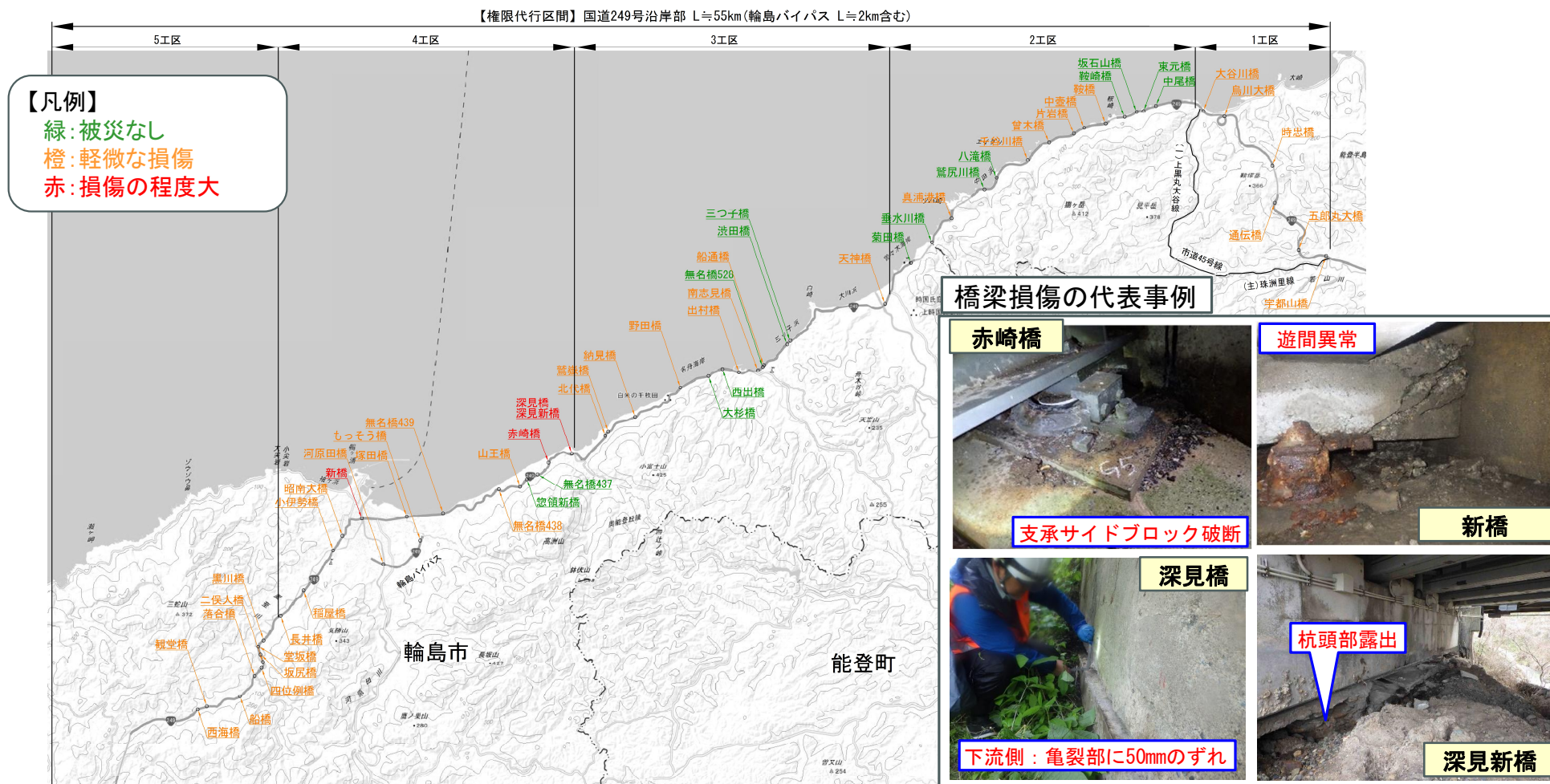
写真④: 烏川大橋

工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
大谷トンネル・ループ・橋工区	応急復旧工事		本復旧工事 地すべり対策工(頭部排土、アンカー、抑止杭等)、 橋梁補修、道路土工			

2. 国道249号 被災橋梁の復旧について

橋梁被災概要

- 国道249号に架かる橋梁全60橋に対し、被災点検を実施した結果に基づき、復旧工事を進めている。
- なお、損傷の程度が大きい、4橋（深見橋、深見新橋、赤崎橋、新橋）については、損傷程度や周辺状況等を総合的に判断し、橋梁架け替えを含め検討している。



工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
橋梁	応急復旧工事	本復旧工事 橋梁架け替え、橋梁補修工事				